



～ おうちの方へ ～ 教室で何を学んでいるの？ どんなことしてるの？12月の通信です

12月になりました。今年もいよいよ最終月。教室では、中学生の生徒さんは、定期テストもありますね。気温の高低差があるので体調管理が難しいです。夜更かしせずしっかり休養と栄養をとって年末まで頑張ってください



プログラミング

SCRATCH

11月23日 【全国小学生プログラミング大会】無事参加してきました。



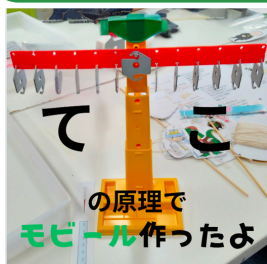
デジタル屋台村も盛況に終わりました
色んなデジタル体験で楽しんでいました



来年は、君の挑戦を待っているよ！

サイエンスゲーツ

ジーニアス知能教室



— 2枚の絵を見て —
お話の展開を考える教材です
暮らしの中で何気なくしている
行動や場面・季節のお話を2枚
の絵で確認します。言葉にする
ことが大切です。年少さんから
楽しく学んでいます。

モバイルってなに？
てこの原理ってなに？
てこの原理を説明するために
支点、力点、作用点 3つの定義
身近なものを使ってまなびます



～ ゆめとこさんのちょっとひとこと ～

先日 当社が参加している、異業種交流会の会員企業数社の経営者が集まって大学生のキャリア教育の一環として、就職を控えた学生さんたちに「働くとは？」「働く意義」のお話をさせていただきました。小学生の子どもたちに大きくなったらどんな仕事がしたい？って尋ねると「ケーキ屋さん！ ロボット！ 宇宙飛行士！」などたくさんのワクワクの職業を挙げてくれます。しかし、中高生あたりから「安定した会社・公務員・お母さんの勤める会社」など安定志向になって、夢のようなキラキラの言葉は聞かなくなります。もちろん、安定した会社 公務員がダメなわけじゃない。人の役に立ち、喜ばれる仕事、自分自身がワクワクする仕事に就けばとってもハッピーだと思います。子どもは親の姿を見て大人になります。「今日もしんどかった・・・」そんな言葉で帰宅する親を見て働くって大変。。て思ってしまうですね。大人の私たちは未来の子どもに楽しさを伝えていきたいものです。大学生とお話して感じたことでした。